

## 2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	成人聴覚障害	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1)
対 象 学 年	2年	学期及び曜時限	前期	教室名	603
担 当 教 員	青木 弥穂				
実務経験とその関連資格	言語聴覚士として難聴幼児通園施設に8年勤務し、言語指導、聴能指導を中心に行った。その後、児童発達支援事業所で言語指導に従事する。大阪府言語聴覚士会聴覚分科会に所属。公認心理師資格所持。日本音声言語医学会会員、日本聴覚医学会会員。				
《授業科目における学習内容》					
聴覚障害者の評価方法、コミュニケーション支援について学習する 視覚聴覚二重障害児者の評価と指導方法について学習する					
《成績評価の方法と基準》					
定期試験(70%)、課題(10%)、グループ学習(10%)、小テスト(10%)を実施し、総合的に評価する					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
教科書:聴覚障害学第3版(医学書院) 参考書:病気がみえる 耳鼻咽喉科(メディックメディア)					
《授業外における学習方法》					
教科書の該当範囲を熟読し、各回終了後、ノートにまとめる。授業終了後に示すまとめを実施すること。					
《履修に当たっての留意点》					
聴覚系の構造、機能、病態について復習しておくこと。教科書を読んで、講義に臨むこと。					
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	対象となる成人聴覚障害者の疾患名、障害重症度に合わせたコミュニケーション支援について考えることができる	教科書・資料	(復習課題)障害の背景について理解する	
	各コマにおける授業予定	成人聴覚障害の概要			
第2回	授業を通じての到達目標	評価項目の手技、内容について理解できる	教科書・資料	(復習課題)各評価方法についてまとめる	
	各コマにおける授業予定	評価①			
第3回	授業を通じての到達目標	評価結果から対象者の全体像を推察することができる	教科書・資料	(復習課題)各評価方法についてまとめる	
	各コマにおける授業予定	評価②			
第4回	授業を通じての到達目標	対象者に必要な指導や訓練が理解できる	教科書・資料	(復習課題)障害の背景について理解する	
	各コマにおける授業予定	指導と支援①			
第5回	授業を通じての到達目標	対象者に必要な指導や訓練を考えることができる	教科書・資料	(復習課題)成人聴覚障害の訓練適応、聴覚補償、コミュニケーション支援、障害認識についてまとめる	
	各コマにおける授業予定	指導と支援②			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	症例検討を通じて、成人聴覚障害者の言語聴覚療法について述べる ことができる	教科書・資料	(復習課題) 1回から5回までの内容についてまとめる
	各コマにおける授業予定	症例検討 1回から5回までのまとめ		
第7回	授業を通じての到達目標	特異的な聴覚障害の仕組みや特徴を理解する	教科書・資料	(予習課題) 特異的な聴覚障害について教科書を読む
	各コマにおける授業予定	特異的な聴覚障害		
第8回	授業を通じての到達目標	視覚聴覚二重障害児者の特性を理解し、支援方法を考えることができる	教科書・資料	(予習課題) 視覚聴覚二重障害児者のコミュニケーションモードについて調べる
	各コマにおける授業予定	視覚聴覚二重障害児者の特性と支援		
第9回	授業を通じての到達目標	バリアフリー、社会資源について考えることができる	教科書・資料	(復習課題) バリアフリー、社会資源についてまとめる
	各コマにおける授業予定	情報保障社会資源		
第10回	授業を通じての到達目標	成人聴覚障害者が利用可能な福祉制度について述べる ことができる	教科書・資料	(復習課題) 聴覚関連の社会福祉制度についてまとめる
	各コマにおける授業予定	聴覚障害と社会資源		
第11回	授業を通じての到達目標	症例検討を通じて、成人聴覚障害者への言語聴覚療法について述べる ことができる	教科書・資料	(予習課題) 成人聴覚障害者の評価、訓練、精神的ケア等について考える
	各コマにおける授業予定	症例検討		
第12回	授業を通じての到達目標	高齢者の聴覚障害者の生活支援を理解する	教科書・資料	(予習課題) 高齢者の聴覚障害について、原因、症状、支援方法について教科書を読む
	各コマにおける授業予定	高齢者の聴覚障害		
第13回	授業を通じての到達目標	聴覚補償とコミュニケーション支援について理解する	教科書・資料	(予習課題) 補聴器、人工内耳以外の聴覚器について調べる
	各コマにおける授業予定	聴覚・情報保障支援システム		
第14回	授業を通じての到達目標	職場、家族および周囲の対応や配慮について理解する	教科書・資料	(予習課題) 成人聴覚障害の内容をまとめる
	各コマにおける授業予定	成人聴覚障害者のライフステージ		
第15回	授業を通じての到達目標	成人聴覚障害者のコミュニケーション支援について説明できる	教科書・資料	(復習課題) 成人聴覚障害について復習する
	各コマにおける授業予定	総括		